



熱中症の危険があることから、運動は原則中止するように注意喚起されている中、勇気ある5名の精鋭が集結。噴出る汗をめぐいつつ、雑草を除去しました。昨今の猛暑は、地球温暖化の影響ではない…との一部見解もありますが、極端な気象イベントのいくつかは、地球温暖化の影響によるものである…というのが、正論とされています。里山は、温室効果ガスの一つであるCO2を固定化する機能も有していますし、温暖化対策にはノンリグレット戦略から一歩踏み出す事が必要ではないでしょうか。

今回の活動をもって夏休みに入りますが、秋から再開する活動に、皆様の参加をお待ちしています。

## フリーライダーとは呼ばせないぜ

経済学でよく使用される「フリーライダー」という言葉をご存知でしょうか？

「バイクを自由に乗り回す人」ではなく、「ただ乗り」のことで、NHKの受信料を支払うことなく視聴している人をフリーライダーと揶揄することもあります。

これを仕事に置き換えますと、行革を進めなくてはならないという時代の要請や、社会や市全体の利益、改革などには一切関心を持たず、「休まず、遅れず、仕事せず」決まったことや言われた事しか実行しない人、しなければならない事や言われた事すら実行できない人、仕事が他人事のようになっている人がいるとすれば、他の職員の努力や、努力した行革、工夫などがもたらす成果にただ乗りしていることとなります。

このフリーライダーや手抜きが、集団活動においてどの程度悪影響を与えているのかを、フランスの農学者、リングマンが、一人での力量と集団時の力量を比較、数値化する事で立証しています。

身近な例でも、会議に出席していても発言もせず、関心もなく、顔を出しているだけ…と、いう人が存在するかもしれませんし、特に最近問題視されているのは、ベテラン職員や管理職の一部にもフリーライダーが存在するとの指摘もあります（ダニング=クルーガー効果にご注意）。

このような現象は、組織の活動レベルを低下させ、緊張感やモチベーションを下げるばかりでなく、ミスやエラーにも繋がりますし、結果として、市民の生命や財産にも影響を及ぼすことになりかねません。

力量に応じた報酬を得ていない…等、努力しないことを正当化するための言い訳をしたところで、「やる気は、賃金の高さや休みの多さ、待遇の良し悪しから生まれるものではない。従業員同士の一体感や連帯感、その結果得られた成果に対する達成感こそが、やる気の源泉である」との行動科学に基づく実験結果が、半世紀も前に立証されているとの事。

私たちは水源涵養や生物多様性、CO2の固定など、里山から多くの恵みを享受しています。と…という事で、評論家や傍観者でもない、ましてやフリーライダーには絶対ならないぞ…と…と思っている若くて体力のある皆さんの積極的な参加をお待ちしていま～す( ^\_- )-☆



# 今回も頑張ったぞ～



秋からは進入路の整備も進めなくては・・・

## 里山からの恵み



## 次回活動のお知らせ

里山での活動は、しばらく夏季休暇に入ります。

今年は、木津川アートの開催年。木津川アートでは常時ボランティアを募集していますので、ご協力いただければ幸いです。

秋から活動を再開することとし、日程は追って連絡いたしますので皆様の積極的なご参加をお待ちしています。



## メンバー募集 キノコモクラブでは常に活動メンバーを募集しています。

里山は、農林業など様々な人間の働きかけを通じて環境が形成・維持されてきたものですが、人口の減少や高齢化の進行、産業構造の変化等により自然資源の循環が失われており、これら環境の変化が生物多様性や、レクリエーション、水源涵養、土砂災害防止、地球環境保全など、里山の多面的な機能を低下させています。平成24年に策定した「木津川市学研木津北・東地区土地利用計画」、この作業に関わっていた当時の学研企画課職員が発起人となって始めた里山整備のボランティア活動ですが、夏季を除いて月に一度、午前中に活動しています。行動が伴わない評論家や傍観者でない、若くて体力のあるみなさまの積極的な参画をお待ちしております。興味のある方は、木津川市役所 マチオモイ部の武田までご連絡ヨロシクです。